

兵庫県姫路市における基本計画の概要

計画のポイント

企業が医療やGX、DXなど成長性が高い新分野の開拓や新製品・新技術の開発に挑戦し続けることにより、「ものづくり都市」としてその名が知られる産業都市を目指し、ひいては、域外との取引で獲得した需要が、域内市場産業である商業・サービス業などにも高い経済的効果をもたらす持続可能な地域経済を目指す。

さらに、多様な観光資源や、豊かな自然のもとで生まれた魅力ある農林水産物などの地域資源を活用した産業、あるいはこれらを結び付けた産業に取り組む企業・人材の集積を図り、都市ブランド力の強化、地域経済の成長と発展を目指す。

促進区域

兵庫県姫路市

経済的効果の目標

1件あたり平均5,903万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を13件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.27倍の波及効果を与え、促進区域で9億7,500万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

- ①姫路市の鉄鋼業、業務用機械器具製造業、電気機械器具製造業、化学工業等の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②姫路市の金属製品製造業、食料品製造業、なめし革毛皮製造業等の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③姫路市の世界文化遺産・国宝姫路城などの観光資源を活用した観光交流分野
- ④姫路市の小麦、大豆、たけのこ、イカナゴなどの特産物を活用した農林水産分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,284万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：2%以上増加

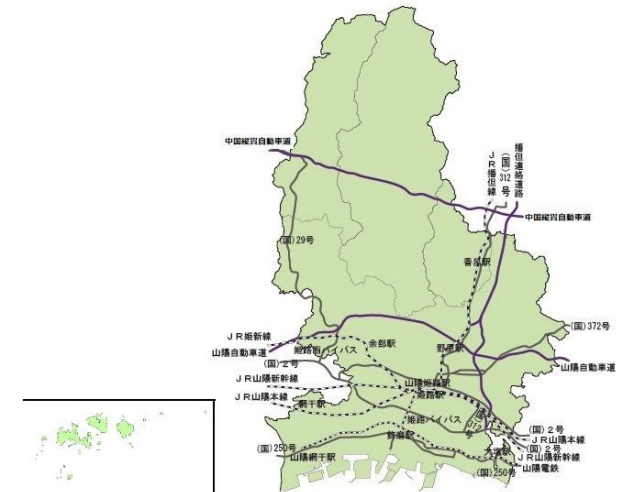
制度・事業環境の整備

工場立地促進制度、ものづくり開発奨励事業、ものづくり販路拡大支援事業、企業説明会などの人材確保に向けた支援、工場用地ライブラリー制度、科学技術基盤活用促進事業などのGX、DXの促進支援等

地域経済牽引支援機関

姫路商工会議所、兵庫県立大学、兵庫県立ものづくり大学校、株式会社日本政策金融公庫

《促進区域図》



《播磨臨海工業地帯（姫路港）》



《姫革細工》



《姫路城》



《たけのこ》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで